

2009年度から東海大学海洋学部海事研究センターにおいて客員研究員として研究指導にあたっておられる立場から、2010年4月7日に開催された2009年度の年次研究報告会において、井上名誉教授が「従来型から脱するために」と題して講演発表が行われました。

2010年度以降も同センターで引き続き客員研究員として活動されるということでもあり、東海大学の海事社会への貢献と存在感を高める牽引者的役割をはたされることが期待されます。

望星丸に乗船機会もありました。

(西伊豆方面への2泊3日海洋調査に便乗したときの写真)

